

看護師特定行為研修 募集要項

令和8年度



磐田市立総合病院

I 研修概要

1 基本理念・目標

(1) 基本理念

磐田市立総合病院看護師特定行為研修（以下「本研修」という。）は、病院の基本理念である「医療の原点は思いやり」のもと、地域の人々が高度で良質な医療を安心して受けられるよう、地域医療の質の向上を目指します。

(2) 目標

- ① 高度医療及び地域医療における多様な臨床場面において、病態の変化や疾患を包括的にいち早くアセスメントする基本的な能力を身につける。
- ② 高度医療及び地域医療における多様な臨床場面において、患者の安心に配慮しつつ、必要な特定行為を安全に実施できる基本的な能力を身につける。
- ③ 問題解決に向けて多職種と効果的に協働する能力を身につける。
- ④ 自らの看護実践を見直し、標準化する能力を養う。

2 開講する特定行為区分と募集定員

当院では以下の区分の研修を実施します。

(1) 区分別科目（1年コース）

No.	特定行為区分	総定員	定員
1	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	3人	3人
2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連		3人
3	腹腔ドレーン管理関連		3人
4	栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連		3人
5	栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連		3人
6	創部ドレーン管理関連		3人
7	動脈血液ガス分析関連		3人
8	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		3人
9	術後疼痛管理関連		3人

(2) 領域別パッケージ研修

No	パッケージ	総定員	定員
1	周術期麻酔管理領域（術中麻酔管理領域）パッケージ	1人	1人
2	救急領域パッケージ	2人	2人

※応募が定員を超えた場合は、選考試験の結果により選抜を行います。

3 研修期間

(1) 区分別科目 1年コース

令和8年10月1日（木）～令和9年9月30日（木）

共通科目	令和8年10月1日（木）～令和9年3月31日（水）
区分別科目	令和9年 4月1日（木）～令和9年5月31日（月）
実習（患者に対する実技）	令和9年 6月1日（火）～令和9年9月30日（木）

（2）周術期麻酔管理領域パッケージ

令和8年10月1日（木）～令和9年9月30日（木）

共通科目	令和8年10月1日（木）～令和9年3月31日（水）
区分別科目	令和9年 4月1日（木）～令和9年5月31日（月）
実習（患者に対する実技）	令和9年 6月1日（火）～令和9年9月30日（木）

（3）救急領域パッケージ

令和8年10月1日（木）～令和9年9月30日（木）

共通科目	令和8年10月1日（木）～令和9年3月31日（水）
区分別科目	令和9年 4月1日（木）～令和9年5月31日（月）
実習（患者に対する実技）	令和9年 6月1日（火）～令和9年9月30日（木）

※ただし、実習において修了判定に必要な症例数に満たない場合、延長となる場合があります。

4 履修科目と時間数

（1） 共通科目 ※講義は学研eラーニング受講とする。

科目名	講義	演習	実習	評価	合計	評価方法
臨床病態生理学	29 時間	1 時間	—	1 時間	31 時間	筆記試験
臨床推論	26.5 時間	16 時間	1 時間	1.5 時間	45 時間	筆記試験 観察評価
フィジカルアセスメント	17.5 時間	2 時間	17.5 時間	8 時間	45 時間	筆記試験
臨床薬理学	32.5 時間	11.5 時間	—	1 時間	45 時間	筆記試験
疾病・臨床病態概論	37 時間	3 時間	—	1 時間	41 時間	筆記試験
医療安全学・特定行為実践	24.5 時間	14 時間	4.25 時間	2.25 時間	45 時間	筆記試験 観察評価
合計	167 時間	47.5 時間	22.75 時間	14.75 時間	252 時間	

(2) 区分別科目

	特定行為区分	講義	演習	実習	評価	合計	評価方法
区分 研修	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	8 時間	—	5 症例	1 時間	9 時間 +5 症例	筆記試験 実技試験 観察評価
	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	20.5 時間	6 時間	5 症例 4 行為	2.5 時間	29 時間 +20 症例	筆記試験 観察評価
	腹腔ドレーン管理関連	7 時間	—	5 症例	1 時間	8 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価
	栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	6 時間	—	5 症例	1 時間	7 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価
	栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	7 時間	—	5 症例	1 時間	8 時間 +5 症例	筆記試験 実技試験 観察評価
	創部ドレーン管理関連	5 時間	—	5 症例	1 時間	6 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価
	動脈血液ガス分析関連	11.5 時間	—	5 症例 2 行為	1.5 時間	13 時間 +10 症例	筆記試験 実技試験 観察評価
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	12.5 時間	2 時間	5 症例 2 行為	1.5 時間	16 時間 +10 症例	筆記試験 観察評価
	術後疼痛管理関連	5.5 時間	1.5 時間	5 症例	1 時間	8 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価
周術期 麻酔領域 パッケージ	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	8 時間	—	5 症例	1 時間	9 時間 +5 症例	筆記試験 実技試験 観察評価
	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	12.5 時間	3 時間	5 症例 2 行為	1.5 時間	17 時間 +10 症例	筆記試験 観察評価
	動脈血液ガス分析関連	11.5 時間	—	5 症例 2 行為	1.5 時間	13 時間 +10 症例	筆記試験 実技試験 観察評価
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	9 時間	1 時間	5 症例	1 時間	11 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価

救急領域パッケージ研修	術後疼痛管理関連	5.5 時間	1.5 時間	5 症例	1 時間	8 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価
	循環動態に係る薬剤投与関連	8.5 時間	2 時間	5 症例	1.5 時間	12 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価
	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	8 時間	—	5 症例	1 時間	9 時間 +5 症例	筆記試験 実技試験 観察評価
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	20.5 時間	6 時間	5 症例 4 行為	2.5 時間	29 時間 +20 症例	筆記試験 観察評価
	動脈血液ガス分析関連	11.5 時間	—	5 症例 2 行為	1.5 時間	13 時間 +10 症例	筆記試験 実技試験 観察評価
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	9 時間	1 時間	5 症例	1 時間	11 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価
	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	10.5 時間	2 時間	5 症例	1.5 時間	14 時間 +5 症例	筆記試験 観察評価

5 区分別実習（患者に対する実技）について

実習場所

（１）自施設（研修生の所属施設または関連施設）

研修修了後も特定行為実践が有効に行われるよう、継続した指導者の指導と安全に活動する施設基盤を実習中から構築するためにも、自施設での実習を推奨します。

（２）磐田市立総合病院

自施設で実習環境の確保が困難な場合には、当院にて研修生と指導者がともに行動し、相談できる体制を整備した上で行います。

6 修了要件

本研修を修了するには、次の条件を満たす必要があります。

（１）共通科目を全て履修し、筆記試験に合格すること。

（２）（１）を修了し、区分別科目を履修し、筆記試験、観察評価及び実技試験に合格すること。

※研修修了後は修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

7 履修科目の免除

（１）指定研修機関が実施した特定行為研修において、共通科目の履修免除を受けようとする受講者は、申請時に成績証明及び当該特定行為研修の修了証を提出していただきます。

（２）特定行為研修管理委員会において承認された後、共通科目の履修を免除となります。

募集要項

1 応募資格

出願するにあたり、次の各号を全て満たすこと。

- (1) 日本国の看護師免許を有すること。
- (2) 看護師免許取得後、5年以上看護師の実務経験がある者。
- (3) 勤務している場合、所属長(看護部長又は同等職位の所属長)の推薦を有すること。

2 選考方法

- (1) 書類選考
- (2) 小論文(面接試験日より前に提出していただく場合があります。)
- (3) 面接試験

3 出願書類

- (1) 看護師特定行為研修受講願書(様式1-1)
 - (2) 推薦書(様式2)
 - (3) 履歴書(様式3)
 - (4) 看護師免許(A4サイズ写し1部)
 - (5) 履修免除願(様式4)並びに「修了証」の写し及び「成績証明」の写し※該当者のみ
- ※上記の提出書類(1)～(5)は返却しません。

4 受講審査料納付方法

受講審査料は当院の指定する口座にお振込みください。なお、振り込み後振込用紙の写しを上記出願書類中の「看護師特定行為研修受講願書(様式1-1)」に添付のうえご提出ください。

- ① 受講審査料 20,000 円
- ② 審査振込先

銀行名	浜松磐田信用金庫	磐田本店営業部	普通口座
口座名義	いわたしびょういんじぎょうかいけいかりうけくちぎょうすいとういん	なかむら み ほ こ	
	磐田市病院事業会計借受口企業出納員	仲村美帆子	
口座番号	5023121		

※振込は、受験者本人のお名前でお振込下さい。

※振込手数料はご本人様の負担とさせていただきます。

5 応募方法

磐田市立総合病院のホームページ「磐田市立総合病院看護師特定行為研修」より必要書類を以下の URL からダウンロードしてください。

URL : <https://www.hospital.iwata.shizuoka.jp>

6 書類提出

前述の「3 出願書類」を以下の担当宛にメールまたは郵便書留で郵送してください。

〒438-8550 静岡県磐田市大久保 512-3
磐田市立総合病院 看護師特定行為研修係 宛
問合せ先：TEL 0538-38-5000
byoin-kenshu@city.iwata.lg.jp

7 書類提出期間

令和8年6月1日（月）から令和8年7月31日（金）まで
令和8年7月31日（金）必着

8 選考試験

- (1) 日程 令和8年8月21日（金）
- (2) 試験会場 磐田市立総合病院
※小論文は事前提出していただく場合があります。

9 選考結果

令和8年9月上旬に、事務局より可否を書面にて通知します。

10 入講手続き

- (1) 入講までに個人で賠償責任保険に加入し、加入したことが確認できる書類を提出してください。
- (2) 令和8年10月1日（木）に開講式を執り行う予定ですので、予め勤務の調整をお願いします。
- (3) 合格者は、次項に定める入学金及び受講料を期日までにお手続きください。期日など詳細は合格通知に同封いたします。

11 受講料

- (1) 共通科目

科目名称	費用（消費税込）
臨床病態生理学	380,000 円
臨床推論	
フィジカルアセスメント	
臨床薬理学	
疾病・臨床病態概論	
医療安全学・特定行為実践	

※再試験料、再実習料は別途、1回もしくは1日3,000円申し受けます。

(2) 区分別研修

科目名称	費用（消費税込）
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	39,000円
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	84,000円
腹腔ドレーン管理関連	33,000円
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	32,000円
特定行為区分の名称（栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連）	35,000円
創部ドレーン管理関連	23,000円
動脈血液ガス分析関連	45,000円
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	45,000円
術後疼痛管理関連	37,000円

(3) 周術期麻酔管理領域パッケージ

科目名称	費用（消費税込）
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	250,000 円
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	
動脈血液ガス分析関連	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
術後疼痛管理関連	
循環動態に係る薬剤投与関連	

(4) 救急領域パッケージ

科目名称	費用（消費税込）
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	281,000 円
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	
動脈血液ガス分析関連	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	

※再試験料、再実習料は別途、1回もしくは1日3,000円申し受けます。一旦納めた受講料は原則として返金いたしません。再試験・追試験受講料や受講期間内に修了認定が受けられない場合等は、追加受講料が発生いたします。

※受講料には、演習・実習費、施設使用料を含みます。

※教科書等の教材が別途必要となる場合がございます。（自己購入）

※一度支払った受講料は、原則として返還しません。

※研修のための交通費等は実費負担です。